

## 平成22年度第1回次世代育成支援対策地域協議会 会議録

日 時 平成22年11月27日（土）14：00～15：00  
場 所 本庁舎6階第1委員会室  
出席委員 中井会長、菅村副会長、西委員、山本委員、加郷委員、末永委員  
松村委員、山田委員、舟生委員、菊池委員、高田委員、横井委員  
欠席委員 竹中委員、一色委員、田中委員、吉田委員  
事務局 染谷子育て総合相談室長、齋藤保育支援室長  
大野こども支援室長補佐、米井主査、吉川主事  
記 録 米井 幸男  
資 料 別添のとおり

### 会 議 内 容

- 1 開 会 齋藤保育支援室長
- 2 あいさつ 中井会長
- 3 新委員紹介 山本委員、田中委員を紹介
- 4 会議録署名人の選出 高田委員、横井委員が選出された。
- 5 議 題

(会長)

では、議題1 前期行動計画における平成21年度の事業評価について事務局から説明願います。

(事務局)

資料1に基づき、説明。

(会長)

何か質問などありますか。

(委員)

2ページの18番「ふれあい談話室」の21年度実績の学校復帰者及び相談件数が空欄となっている。

また、20番「地区健康相談」の20年度実績と21年度実績の総来所者数が同値となっているが記入間違いではないか。

(事務局)

担当課に確認して後日回答します。

(委員)

進行管理の中で年度の事業達成度は誰が決めているのか。

また、今後、後期行動計画の進行管理でも同様の方法で実績達成度を評価するのか。

(事務局)

こどもサポートプランの行動計画は子育て支援の観点から多くの課で実施しており、こども課で全ての事業を把握することが困難なため実績達成度の評価は原課で行っている。

後期行動計画の進行管理でも各年度の実績達成度の評価は必要と考えているが、評価の方法は検討していきます。

(委員)

9ページの100番「環境浄化活動」は21年度から廃止となっているが理由は。

(事務局)

担当課に確認して後日回答します。

(会長)

では、議題2 後期行動計画における取り組み内容について事務局から説明願います。

(事務局)

資料2、3に基づき、説明。

(会長)

何か質問などありますか。

(委員)

子どもの医療費助成については12月1日から実施するのか。

(事務局)

千葉県の改正に準拠し本年12月1日より、助成対象年齢を現行の6歳から9歳に拡大することは決定しています。

(委員)

子どもの医療費助成は大事な事業だと思うが、難病の場合はどうか。

(事務局)

千葉県の事業で、国が認定した特定の難病に限り補助しています。

(委員)

重点施策の中で医療費の助成対象年齢が拡大され、早速、進展があったことはすばらしいと思います。

その他の進捗状況も聞かせていただきたい。

(事務局)

4番の「放課後児童クラブの充実」では鎌ヶ谷小学校の児童数の増加に伴い、来年度、鎌ヶ谷小学校第2放課後児童クラブを設置予定となっています。

また、8番の「地域における子育て支援の充実」では現在、中央児童センターで実施している「つどいの広場」を他の児童センターで実施したいと考えています。

これらの事業は次回の地域協議会の中でより詳細に報告できると考えています。

(委員)

9ページの100番「防犯ブザーの携帯の奨励」では〈すでに家庭がそれぞれの事情において対処しており積極的な推進はしていません〉との内容であるが、例えば鎌ヶ谷第四中学校では遅い時間には周りが暗くなり部活等で遅く帰宅する生徒も多いと思われま。地域性を考慮して携帯の奨励は必要ではないか。

(事務局)

それぞれの事情において対処しているとの回答のため、担当課に確認して後日、回答します。

前期行動計画・後期行動計画の重点施策をスライドで紹介する。

- ・ 子育てサロン
- ・ まるやま保育園
- ・ りすのこ園
- ・ 五本松小学校放課後児童クラブ
- ・ プレーパーク

(会長)

スライドを見たうえで何か質問などありますか。

(委員)

子育てサロンの中で高校生が赤ちゃんと触れ合えることは素晴らしい体験だと思います。

これからの行政はこれまで箱物を造ってきたハードな面ではなく、あまり費用をかけずに大きな効果が得られるソフトな対応をしていかなければならない。

このような事業は今後もぜひ続けていただきたい。

(委員)

資料1の2ページの22番「放課後児童クラブ(学童保育)定員」の中で東部小学校だけ何故「学童保育」と標記されているのか。

(事務局)

東部小学校のみ民営で行っているためです。

当時、東部小学校の保護者会の希望であり現在も続いている。

ただし、補助金がでていたため全てを自主運営しているわけではない。

(委員)

プレーパークの周知方法、対象者は。

(事務局)

広報かまがやで募集しています。

何度も遊びにきてくれる子どもがいることは嬉しいことですが、まだプレーパーク事業を知らない子どものために学校を通しての周知など考えていきます。

対象者は小学生を募集していますが、遊びにきた小学生の兄弟、姉妹が中学生や乳幼児の場合は一緒に遊んでいます。

今後、各年代の子どもが楽しめる遊びも検討していきます。

6 閉 会 中井会長

以上で会議は終了した。